

# 1 研究の全体構想

## 学校教育目標

ふるさとに立ち 心豊かで たくましく 生き生きと学び合う 子どもの育成

## 学校研究主題

『仲間と共に！ 地域と共に！ 自分と共に！』  
～他と関わり合い、自己を見つめながら、学びを深めていく子どもの育成～

## 児童の実態

- 「主体的な学び」について… ○素直で明るく、熱心に学習に取り組む子どもが多い。  
△自ら課題を見つけて、主体的に行動する力が弱い。
- 「対話的な学び」について… ○友達と仲よく、共に学習活動に取り組むことを楽しんでいる。  
△自分の思いを大勢の前で発言することができる子どもが少ない。
- 「深い学び」について… ○友達の頑張りやよさを見付けることができている。  
△自分のよさに気づき、自信をもっている子どもが多いとはいえない。

## 目指す子ども像

- 自ら課題を見付け、主体的に学ぼうとする子ども
- 自分の気付いたことや考えたことを、わかりやすく伝える子ども
- 周囲の人や自分自身のよさや成長に気づき、次の活動に生かそうとする子ども

生活科テーマ  
やってみよう！ みつけよう！  
つたえよう！

総合的な学習の時間のテーマ  
命かがやけ！ もっと知りたい深めたい！  
地域のよさを発信しよう！

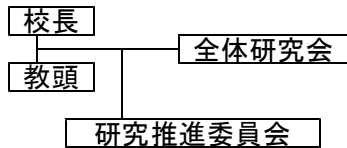
### 生活科

- 育てたい資質・能力を明確にした単元計画
- ・他教科との合科的・関連的な学習活動
- 気づきの質を高めるための手立て
- ・体験的な活動の重視
- ・学び合い(かがやきタイム)の充実
- ・思考ツールの活用
- ・多様な表現方法の提示
- ・教師による気づきの見取りと価値付け
- 振り返りの充実
- ・友達や自分の変容に気付かせる工夫

### 総合的な学習の時間

- 探求的な学習の構築
- ・地域の「ひと・もの・こと」から課題を発見
- 育てたい資質・能力を明確にした単元計画
- ・ゴールを明確にし、見通しをもった学習活動
- 他と協働して課題を解決する活動の工夫
- ・学び合い(かがやきタイム)の充実
- ・思考ツールの活用
- ・多様な表現方法の提示
- 振り返りの工夫
- ・自他の変容に気づき、次の学びにつなげる工夫

## 2 研究組織



研究推進委員会 校長, 教頭, 教務, 研究主任, 学習指導部長, 高学団部長, 低学団部長

- 研究推進委員会 ・研究計画の立案と調整 ・研究会の計画
- 全体研究会 ・研究内容についての協議 ・研究計画の立案と反省
- ・事前研究会(指導案検討) ・授業研究会 ・研究視察等の報告

## 3 研究方法

- ・児童の実態把握。(アンケート, 県学習状況調査, CRT検査)
- ・研究授業, 事後研究会で成果や課題の検証。
- ・指導力を高めるための研修会の実施。(県学習状況調査, CRT検査の分析会を含む)

## 4 研究・研修年間計画(未定)

月	研究段階	校内研究	その他の研修	
4	計画	・研究計画作成 ・授業研究会の計画作成		
5		・全体研修会 (実践内容・研究授業授業者の確認)		
6	実践	・事前研究会(指導案検討会) ・第1回全校研究会 (生活科, 総合的な学習の時間総合)		
7		・市教委訪問(授業参観)	・研修視察(未定)	
8		・全体研修会 ・市教委訪問(研修会)		
9		・事前研究会(指導案検討会)	・小中連携部会	
10		・第2回全校研究会(特別支援教育) ・事前研究会(指導案検討会) ・市教研第2回総合研究会(算数)	・市教研総合研修会教科外部会	
11		・第3回全校研究会 (生活科, 総合的な学習の時間総合)		
12		・県学習状況調査の実施		
1		・第4回全校研究会(理科) ・CRT学力検査 ・県学習状況調査の結果分析	・大館市教職員実践発表会	
2		反省	・CRT学力検査・県学習状況調査の回復 指導	・秋田県教育実践発表会 ・研修視察(未定)
3			・全校研修会 (課題と成果・次年度の研究)	